

＜三重県工業研究所メールマガジン＞ 第 20 号（12 月号）

・・・・・・・・・・・・・・・・・・2023 年 12 月 19 日発行・・・・・・・・・・・・・・・・

## 目 次

【1】人材育成支援の紹介 三重県鑄造技術者育成講座

【2】開放機器の紹介（No.14）「高周波誘導溶解炉」

\*\*\*\*\*

【1】人材育成支援の紹介 三重県鑄造技術者育成講座

\*\*\*\*\*

三重県工業研究所金属研究室では、県内の銑鉄鑄物産業における製品の高付加価値化、生産技術の向上を進める技術者の育成を目的に、鑄造技術者育成講座を毎年実施しています。今年度実施した本講座の概要は次のとおりでした。

### 1 開催日時

令和 5 年 9 月 1 1 日（月）から 1 0 月 2 3 日（月）まで毎週月曜日（全 7 日間）  
（月曜日が祝日の場合は翌開庁日開催）午前 9 時から午後 4 時 5 0 分まで

### 2 開催場所

三重県工業研究所 金属研究室（桑名市大字志知字西山 2 0 8）

### 3 内容

#### （1）座学(23 時間)

鑄鉄材質、溶解技術、鑄造型、品質保証、配合計算、鑄造方案、不良対策

#### （2）実習(25 時間)

溶解、鑄物砂試験、造型（砂型積層造形含）、材料試験、組織試験、分析、  
電子顕微鏡、演習（全体を通したまとめ）

### 4 受講者

1 0 名

### 5 受講料

2 5, 0 0 0 円

来年度も同様に実施する予定ですので、ぜひ、貴社の人材育成にご活用下さい。

▼三重県鑄造技術者育成講座については、**工業研究所だより第 15 号**で詳細をご紹介します。  
ます。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001113361.pdf>

\*\*\*\*\*

## 【2】開放機器の紹介(No.14)「高周波誘導溶解炉」

\*\*\*\*\*

機器名：高周波誘導溶解炉

型 式：富士電波工業株式会社：FBT-50(50kg 用)、FBT-20(20kg 用)

特 徴：耐火るつばに金属材料を入れ、周囲に巻まかれたコイルに高周波電流を流すことで、るつば内の金属材料に電磁誘導を発生させ、金属材料を加熱・溶解する機器です。鋳鉄の場合、50kg 用では約 1 時間、20kg 用では約 25 分間で 1500℃まで加熱・溶解できます。大型の商業炉では実験できない、特殊な合金を添加した鋳鉄の溶解実験や、三重県鋳造技術者育成講座等の人材育成事業に活用されています。

留意点：機器の使用の際は、安全上の理由から必ず工業研究所の経験のある職員が立ち会います。ご利用いただくためには、事前に三重県との共同研究または受託研究契約を締結する必要があります。

詳しくは、下記の担当までお問い合わせください。

担 当：金属研究室

電話番号：0594-31-0300

=====  
■□■ このメールマガジンについて ■□■

◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！

[ 編集・発行 ]

三重県工業研究所 企画調整課

〒514-0819 三重県津市高茶屋 5 丁目 5 番 45 号

電話番号：059-234-4036 ファックス番号：059-234-3982

ホームページアドレス：<https://www.pref.mie.lg.jp/kougi/hp/>

メールアドレス：kougi に続いて、@pref.mie.lg.jp を付記してください。

～ 「@」は全角になっていますので、半角に変更してください。～

～ メールアドレス収集ロボット対策としてご了承ください。～  
=====